

## 子どもの家等事業のあり方に係る検討の方向性について

## ○ 趣旨

子どもの家等事業のあり方について、これまでの成果と新たに顕在化してきている問題に対する本市の整理と運営委員等を対象に実施したアンケート結果を踏まえ、今後の検討の方向性について意見をいただくもの

## 1 これまでの成果と新たに顕在化してきている問題

→別紙2-1「これまでの成果と新たに顕在化してきている問題」

## 2 アンケート結果

## (1) 運営委員会会長の意識

- ・ 運営委員会会長は、地域ぐるみで子育てを行うことにやりがいを感じている一方で、増加している事務や責任に対して負担を感じている。  
また、取り扱う業務や会長の責任が増加している中、その担い手の確保にも負担を感じている。
- ・ 運営委員会会長はそれらの負担に対する改善策として、運営委員会への人材配置による負担軽減を求めている一方で、新たな主体による運営移管を求めている。  
なお、一部に既存の運営形態の継続を求める意見もある。

## &lt;参考&gt;

- ・ 運営委員会会長は、地域の大人がボランティアにより行っている。(無報酬)
- ・ 県・市議会議員、魅力協関係者、自治会関係者等の関係団体の中から選出されることが多い。
- ・ ボランティアに費やす時間は、平均4.5時間/月であり、月20時間以上費やす会長も2名いる。

## (2) 保護者会長の意識

- ・ 保護者会長は、子どもの家等事業を通して地域とのつながりを持つことにやりがいを感じている一方で、日中働く保護者が子どもの家等の運営に協力するための時間を確保することに対して負担を感じている。  
また、保護者の立場から他の保護者や指導員に対する関わり方に負担を感じている。
- ・ 保護者会長はそれらの負担に対する改善策として、自らの業務執行の改善を求めている一方で、新たな主体による運営移管を求めている。

## &lt;参考&gt;

- ・ 保護者会長は、保護者の代表がボランティアにより行っている。(無報酬)

### (3) 会計担当者の意識

- ・ 会計担当者は、子どもの家等事業を通して地域とのつながりを持つことにやりがいを感じている一方で、増加している事務や責任に対して負担を感じている。
- ・ 会計担当者が負担を感じる理由は、本市が導入している運営方式に起因する業務に対して負担を感じている。  
また、取り扱う現金の計算・管理に負担を感じている。
- ・ 会計担当者はそれらの負担に対する改善策として、運営委員会への人材配置による負担軽減を求めている一方で、新たな主体による運営移管を求めている。

#### <参考>

- ・ 会計担当者は、その多くが昼間働く保護者がボランティアにより行っている。  
(無報酬)
- ・ ボランティアに費やす時間は、平均15時間/月であり、月50時間以上費やすクラブも3つある。

### (4) 指導員の意識

- ・ 指導員は、子育てに係る経験や特技を活かすことにやりがいを感じている一方で、求められる資質や知識が高度化する中、自らの処遇に不足を感じている。また、「子ども・子育て支援新制度」の影響により受け入れが増加している障がいを持つ児童や多様な価値観をもつ家庭への対応に負担を感じている。
- ・ 指導員はそれらの負担に対する改善策として、自らの処遇改善を求めている一方で、自らの資質向上を求めている。また、ボランティアの任意団体ではない安定した雇用を求めている。

⇒別紙2-2「子どもの家等事業に関するアンケート調査について」参照

## 3 課題

これまでの成果と新たに顕在化してきている問題に対する本市の整理と運営委員等を対象に実施したアンケート結果を踏まえ、あり方検討に係る課題を整理する。

### (1) 運営に関する課題

- ・ 地域ぐるみの子育てに意欲と意思を持つボランティアが、地域の教育力を有効に生かすことができる運営方式を検討する必要がある。
- ・ 将来にわたり安定的に持続可能な運営方式を検討する必要がある。

## (2) 経費とサービス，保育体制に関する課題

- ・ 居住する通学区域により利用する子どもの家等が決まる中，サービス水準に差があるため，市が望ましいと考える一定の水準を検討する必要がある。
- ・ 放課後児童を健全に育成するため，指導員が安心して児童の保育に携わることができるよう，雇用や処遇，資質について，市が望ましいと考える一定の水準を検討する必要がある。

## 4 今後の検討の基本的な方向性

### (1) 運営

- ・ これまで本市が行ってきた地域主体の運営委員会による公設民営方式を検証した上で，新たな運営方式を検討するものとする。
- ・ なお，検討にあたっては，地域の教育力の活用の範囲や，その活用方法も含めて検討する。

#### <検討項目>

##### ○運営について

- ・ 将来にわたって持続可能な運営方式
- ・ 地域の教育力の活用方法

### (2) 経費とサービス，保育体制

- ・ 運営方式の検討にあたっては，望ましいと想定するサービス水準・保育体制を満たすことができる運営方式を検討する必要があることから，運営に関する検討とサービス水準・保育体制に関する検討は並行して行うものとする。

#### <検討項目>

##### ○経費とサービスについて

- ・ 適正な運営経費の設定
- ・ 適正なサービス水準と保護者負担金の設定
- ・ クラブ規模による格差の是正

##### ○保育体制について

- ・ 指導員雇用の安定化
- ・ 指導員の適正な処遇の確保
- ・ 指導員の組織力強化，資質向上
- ・ 安全・安心な事業実施場所の確保策